

二十歳になつて気付いたこと



井上 裕大さん

本日は、私たちのためにこのようないい日を無事に迎えることができ、とてもうれしく思います。

また、温かいお言葉をくださった町長をはじめ、ご来賓の方々、お忙しい中多数ご出席いただきました皆さんに新成人を代表して心より感謝申し上げます。

そして今日まで私たちを見守り、励まし、ご指導してくださった家族や先生方、地域の皆さんに、本日私たちが無事成人を迎えたことをご報告するとともに、新成人一同の感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。

私たち、二十歳という節目の年齢を迎え、大人として認められる年になりました。これまでの二十年間を思い返すと、さまざま思い出がありますがえり、長かつたような、あつという間だったような不思議な気持ちになります。その中で私が強く思うことは、どんな時も両親に支えられていたということです。

私事ではありますが、小さいころ人見知りが激しく、なかなか親から離れることができず、習い事をやつても続かず、学校に行くことを拒んだ時期もあり、大変手間がかかる子どもでした。そんな私を両親は見捨て

平成26年 成人式 家族や先生、地域の 全ての皆さんに感謝



新成人仲間と記念写真①と
式の司会を行った大島千夏さん②と
小泉文菜さん=町民文化センター
(大ホール前)

(1面に関連記事)

これから先、みんなそれぞれの目標に向かって考え、大人としての自己実現をめざしていきます。これからも、みんなの成長を応援します。

本日は、私たちのためにこのよ

二十歳になつて感じること



北村 陽子さん

会つてきただ人々への感謝の気持ちです。

私事ですが、私は昨年の夏から一人暮らしを始めました。自分で稼いだお金で、全て自己責任で、と思い始めたことでした。結果として学んだのは、自分がいかに周りの人助けられて生きてきたのか、ということでした。

家に帰ればご飯があること、悪い

ことをすれば叱ってくれること、ご

近所さんが行つてらっしゃいと声を

かけてくださること、全てが当たり

前ではなく、私を支えてくれた

大切な出来事であつたことに気が付

きました。

私たち新成人の中には、これから

社会に出ていく者も、すでに社会人

の一員として働いている者もいま

す。中には私と同じく、松田町から

離れて生活する者もいると思いま

す。

しかし、離れた土地で生活して感

じることは、やはり松田町がいかに

私たちの心の支えになつているかと

いうことだと思います。

社会に出来ば、今までのような保

護していただいていた立場とは変わ

り、耐え難いほどに苦しいことや、

辛いことも出てくると思います。け

れど、松田町で育つた私たちは、こ

の町で過ごした日々を誇りに、決し

て負けない立派な大人になれると信

じています。

まだまだ未熟な私たちですが、皆

さまで恩返しできるよう精進してい

きますので、これからもどうか見守

っていてください。

本日は本当にありがとうございます。

まだまだ未熟な私たちですが、皆

さまで恩返しできるよう精進してい

きますので、これからもどうか見守

っていてください。